



～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体、おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査され、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので、予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

#### 【対象となる方】

2010年9月7日～2019年10月9日にご同意いただいた方で

統合失調症、大うつ病性障害、アルツハイマー型認知症と診断された方、特に疾患のない方

#### 【研究課題名】

精神疾患と脂質組成の相関解析

#### 【研究責任者】

進藤 英雄（国立国際医療研究センター）

#### 【本研究の目的及び意義】

精神疾患と脂質の関係性について報告されているが、解明できていない点が多く疾患の早期発見や診断に繋がられていない。そこで本研究では、脳脊髄液を使用し精神疾患と脂質の関係を明らかにして疾患マーカーとなる脂質を見つけることを目的とする。

#### 【本研究に提供する試料・情報】

髄液

性別、年齢、診断名、既往歴、生活習慣、服薬情報、身体所見、血液学検査

#### 【研究期間】

2020年6月18日～2022年 3月 31日

#### (問い合わせ窓口)

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターバイオバンク

所属 メディカルゲノムセンターバイオリソース部

電話番号 042-346-3520

e-mail : biobank※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)